

地域医療学Ⅱ

Community Medicine Ⅱ

単位数：5単位

○津本周作 教授：医療情報学
河村敏彦 准教授：医療情報部
平野章二 准教授：医療情報学

1. 科目の教育方針

地域医療学とは、高齢化・過疎化といった地域医療の現状を見据えて、大学病院をはじめとした拠点病院と一次、二次医療機関および福祉関連施設が密に連絡しあって地域医療を展開、その展開にどのようなアプローチが存在するかを多角的にとらえることを目的とした学問である。本講義では、地域医療学の現状を情報通信技術の観点からとらえた情報学的アプローチについて概説する。

2. 教育目標

一般目標 general instructional objectives

- 1) 情報セキュリティの現状を学ぶ。
- 2) 地域医療に必要な情報通信技術について学ぶ。
- 3) 地域医療に関わる情報学の基礎について学ぶ。

行動目標 specific behavioral objectives

- 1) 情報通信技術の現状とその問題点について基本的事項を説明できる。
- 2) 情報セキュリティの現状とその問題点について基本的事項を説明できる。
- 3) 遠隔医療に関わる情報学の基本的知識について説明できる。

3. 教育の方法、進め方

講義およびソフトウェアを使ったデモ、学生によるプレゼンテーションで進める。

4. 成績評価の方法

プレゼンテーションの内容、討論への取り組み状況、課題レポート等について行動目標の達成度を主眼に評価する。

5. 使用テキスト・参考文献

【参考文献】

- 1) Fong, B. Fong, A.C.M. and Li, C.K. Telemedicine Technologies: Information Technologies in Medicine and Telehealth Wiley, 2010.
- 2) Latifi, R. Current Principles and Practices of Telemedicine and e-Health., IOS Press, 2008.
- 3) Levin, R.I., Rubin, D.S. Statistics for Management, Pearson Education Limited, 2013.

※適宜、資料を配布する。

6. 教育内容

回	授業内容	担 当
1	医療の分担と遠隔医療	津本周作
2	電子カルテを基盤とする地域医療連携ネットワーク	津本周作
3	品質管理	河村敏彦
4	情報学的なマネジメント技術：情報の可視化	河村敏彦
5	情報学的なマネジメント技術：データマイニング	河村敏彦
6	情報学的なマネジメント技術：統計モデリング	河村敏彦
7	情報学的なマネジメント技術：タグチメソッド	河村敏彦
8	医療情報システム概論	津本周作
9	診療情報管理	津本周作
10	診療情報の二次利用	津本周作
11	クラウドコンピューティング	平野章二
12	医療情報交換のための標準規約	平野章二
13	標準化構造化医療記録情報交換規約	平野章二
14	医療情報交換に必要なネットワークの仕様	平野章二
15	医療情報交換に必要なネットワークの実践	平野章二